

田原地域づくりアンケート

結果報告書

平成25年2月

田原地域委員会準備会

田原地域づくりアンケート結果

1 概要

- 調査目的
田原地域をいつまでも安心して住み続けられる地域にするため、住民主体による地域づくりを目指しています。
そこで、地域づくりを進めるためには、まず住民の声をお聞きし、地域の課題を見つけることが重要です。皆さんが日ごろ考えていることやご意見を聞くためにアンケートを行いました。
- 調査主体
田原地域委員会準備会
- 調査期間
平成24年10月1日から10月28日まで
- 調査対象
田原地域の自治会加入世帯の中から、市役所が無作為に選び出した18歳から80歳までの1,224人
- 実施方法
自治会を通じて配布及び回収、田原地域委員会設立準備会で集計及び分析
- 有効回収数
1,025通（回収率 83.7%）
※田原の全住民（6,583人）の15.6%

○ 地区別回収率

地区	配布数	回収数	回収率
①西田原	158	162	102.5%
②上迫間	41	31	75.6%
③下迫間	59	51	86.4%
④小迫間	30	27	90.0%
⑤大杉	171	159	93.0%
⑥東田原	102	81	79.4%
⑦迫間台	205	148	72.2%
⑧桜台	339	273	80.5%
⑨向陽台	66	35	53.0%
⑩田原団地	19	10	52.6%
⑪さくらみ	34	16	47.1%
不明（無回答）		32	
合計	1,224	1,025	83.7%

※「西田原」の回答数が、配布数を上回っているのは、「西田原」以外の方で、住所が「西田原〇〇番地」となっている方が、誤って「西田原」と記入されたと考えられます。

あなた自身についてお聞きします

問1 あなたの性別はどちらですか。

性別	回答数	割合
①男性	473	46.1%
②女性	527	51.4%
不明（無回答）	25	2.4%
合計	1,025	100.0%

問2 あなたの年齢は満何歳ですか。

年齢区分	回答数	割合
①18～29歳	150	14.6%
②30～39歳	144	14.0%
③40～49歳	190	18.5%
④50～59歳	227	22.1%
⑤60～69歳	200	19.5%
⑥70歳以上	86	8.4%
不明（無回答）	28	2.7%
合計	1,025	100.0%

【参考】田原地域の住民基本台帳人口 年齢別（平成24年9月1日現在）

年齢区分	人数	割合
0～9歳	572	73.8%
10～19歳	726	93.7%
20～29歳	941	121.4%
30～39歳	775	100.0%
40～49歳	885	114.2%
50～59歳	1,040	134.2%
60～69歳	923	119.1%
70～79歳	429	55.4%
80歳以上	292	37.7%
合計	6,583	849.4%

問3 あなたのお住まいはどこですか。

項目	回答数	割合
①西田原	162	15.8%
②上迫間	31	3.0%
③下迫間	51	5.0%
④小迫間	27	2.6%
⑤大杉	159	15.5%
⑥東田原	81	7.9%
⑦迫間台	148	14.4%
⑧桜台	273	26.6%
⑨向陽台	35	3.4%
⑩田原団地	10	1.0%
⑪さくらみ	16	1.6%
不明（無回答）	32	3.1%
合計	1,025	100.0%

問4 あなたの世帯はどのような形態ですか。

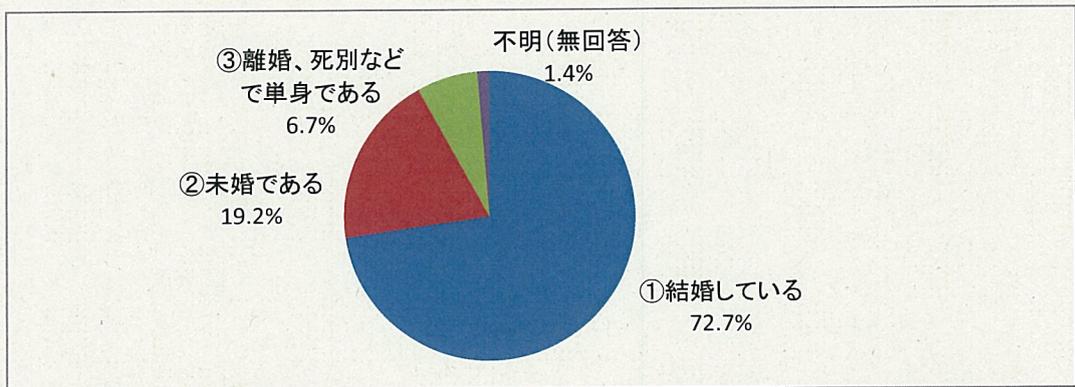
項目	回答数	割合
①単身世帯	38	3.7%
②夫婦のみの世帯	193	18.8%
③夫婦と子どもの世帯（2世代）	492	48.0%
④3世代の世帯	205	20.0%
⑤その他	79	7.7%
不明（無回答）	18	1.8%
合計	1,025	100.0%

「その他」の主な回答
4世代の世帯、母子、寡婦、父子、兄弟

- アンケート回答者の世帯は、「夫婦と子どもの世帯（2世代）」が48.0%と一番多く、次いで「3世代の世帯」が20.0%、「夫婦のみの世帯」が18.8%となっています。
- 「夫婦と子どもの世帯（2世代）」と「3世代の世帯」を合わせると全体の約7割を占めています。また、「単身世帯」が3.7%と低いのが特徴です。

問5 あなたは既婚ですか・未婚ですか。

項目	回答数	割合
①結婚している	745	72.7%
②未婚である	197	19.2%
③離婚、死別などで単身である	69	6.7%
不明（無回答）	14	1.4%
合計	1,025	100.0%

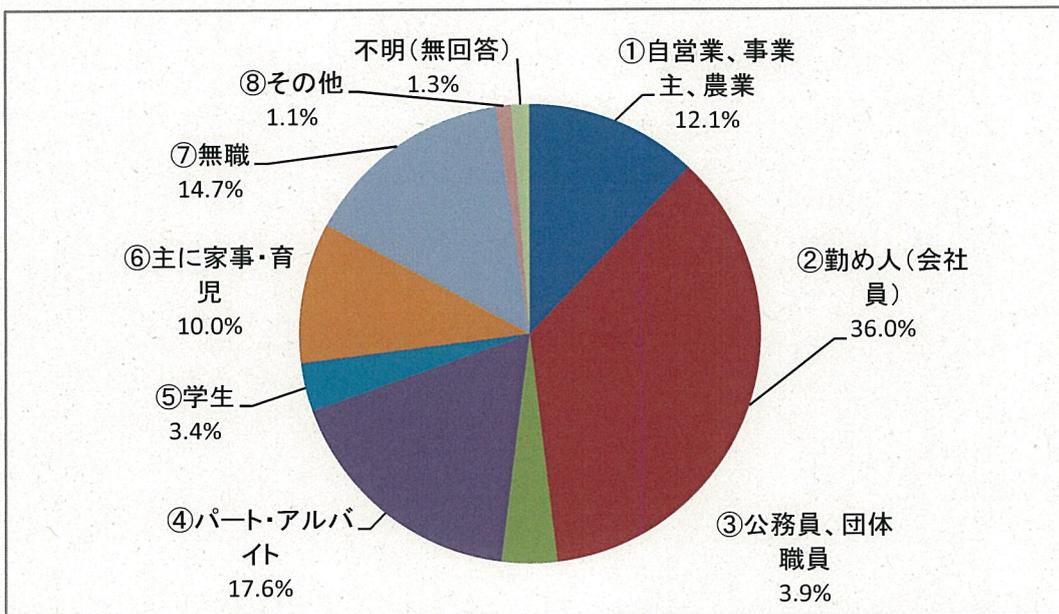


【参考】 年齢及び男女別の既婚・未婚等の状況

年齢区分		結婚している		未婚である		離婚、死別で単身		無回答		合計
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
18～29歳	男	8	11.3%	63	88.7%	0	0.0%	0	0.0%	71
	女	15	19.0%	63	79.7%	1	1.3%	0	0.0%	79
	計	23	15.3%	126	84.0%	1	0.7%	0	0.0%	150
30～39歳	男	32	52.5%	22	36.1%	6	9.8%	1	1.6%	61
	女	59	71.1%	21	25.3%	3	3.6%	0	0.0%	83
	計	91	63.2%	43	29.9%	9	6.3%	1	0.7%	144
40～49歳	男	77	80.2%	12	12.5%	7	7.3%	0	0.0%	96
	女	86	91.5%	1	1.1%	7	7.4%	0	0.0%	94
	計	163	85.8%	13	6.8%	14	7.4%	0	0.0%	190
50～59歳	男	90	91.8%	3	3.1%	3	3.1%	2	2.0%	98
	女	111	86.0%	1	0.8%	15	11.6%	2	1.6%	129
	計	201	88.5%	4	1.8%	18	7.9%	4	1.8%	227
60～69歳	男	98	94.2%	2	1.9%	1	1.0%	3	2.9%	104
	女	94	97.9%	2	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	96
	計	192	96.0%	4	2.0%	1	0.5%	3	1.5%	200
70歳以上	男	32	74.4%	2	4.7%	6	14.0%	3	7.0%	43
	女	32	69.6%	0	0.0%	13	28.3%	1	2.2%	46
	計	64	71.9%	2	2.2%	19	21.3%	4	4.5%	89
年齢不明		11	44.0%	5	20.0%	7	28.0%	2	8.0%	25
合計		745	72.7%	197	19.2%	69	6.7%	14	1.4%	1,025

問6 あなたの職業は何ですか。

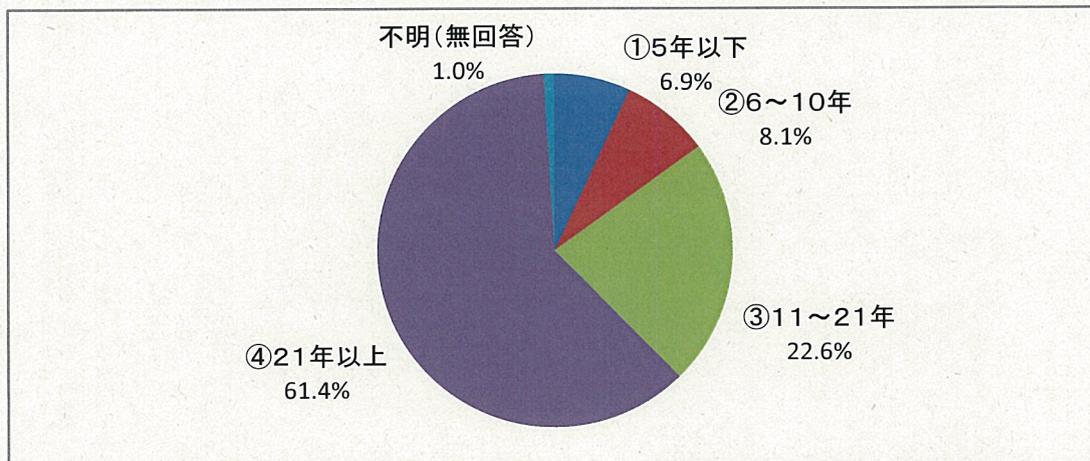
項目	回答数	割合
①自営業、事業主、農業	124	12.1%
②勤め人（会社員）	369	36.0%
③公務員、団体職員	40	3.9%
④パート・アルバイト	180	17.6%
⑤学生	35	3.4%
⑥主に家事・育児	102	10.0%
⑦無職	151	14.7%
⑧その他	11	1.1%
不明（無回答）	13	1.3%
合計	1,025	100.0%



- 「自営業、事業主、農業」「勤め人（会社員など）」「公務員、団体職員」で全体の約1/2を占めています。
- 「パート・アルバイト」の8割（180人中150人）は女性、「無職」の8割（151人中115人）は60歳以上の方です。

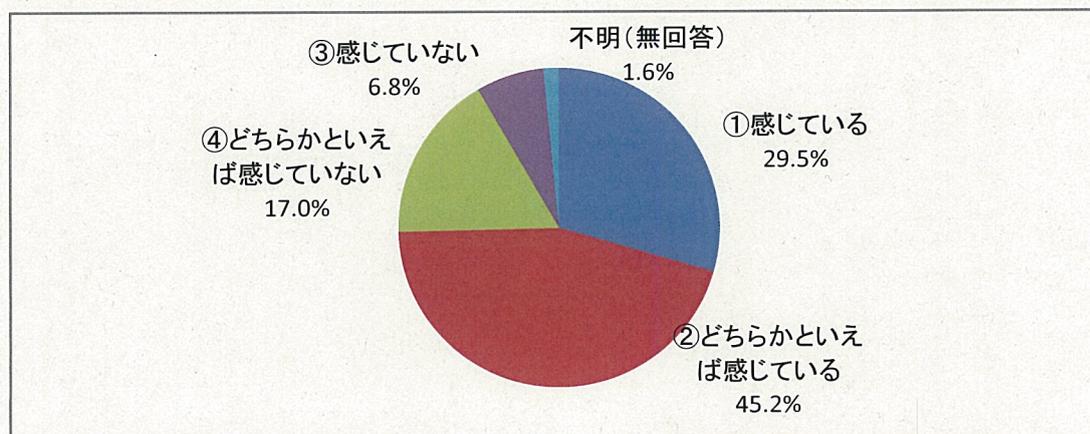
問7 あなたは田原地域に何年住んでいますか。

項目	回答数	割合
①5年以下	71	6.9%
②6～10年	83	8.1%
③11～21年	232	22.6%
④21年以上	629	61.4%
不明（無回答）	10	1.0%
合計	1,025	100.0%



問8 あなたは、田原地域に対して愛着を感じていますか。

項目	回答数	割合
①感じている	302	29.5%
②どちらかといえば感じている	463	45.2%
④どちらかといえば感じていない	174	17.0%
③感じていない	70	6.8%
不明（無回答）	16	1.6%
合計	1,025	100.0%



【参考】 年齢別にみる田原に対する愛着

年齢区分	①感じている		②どちらかといえば感じている		③どちらかといえば感じていない		④感じていない		無回答		合計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
18～29歳	33	22.0%	84	56.0%	20	13.3%	13	8.7%	0	0.0%	150
30～39歳	37	25.7%	75	52.1%	24	16.7%	5	3.5%	3	2.1%	144
40～49歳	47	24.7%	98	51.6%	27	14.2%	16	8.4%	2	1.1%	190
50～59歳	57	25.1%	103	45.4%	49	21.6%	16	7.0%	2	0.9%	227
60～69歳	69	34.5%	74	37.0%	42	21.0%	10	5.0%	5	2.5%	200
70歳以上	48	55.8%	23	26.7%	8	9.3%	5	5.8%	2	2.3%	86
年齢不明	11	39.3%	6	21.4%	4	14.3%	5	17.9%	2	7.1%	28
合計	302	29.5%	463	45.2%	174	17.0%	70	6.8%	16	1.6%	1,025

- 「感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は、すべての年齢区分で70%を超えています。
- 年齢別では、「70歳以上」が「感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合が、82.5%と一番多く、続いて「30歳～39歳」の77.8%、「18歳～29歳」の78.0%となっています。

【参考】 居住年数別にみる田原に対する愛着

居住年数	①感じている		②どちらかといえば感じている		③どちらかといえば感じていない		④感じていない		無回答		合計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
5年以下	12	16.9%	31	43.7%	21	29.6%	7	9.9%	0	0.0%	71
6～10年	17	20.5%	44	53.0%	9	10.8%	13	15.7%	0	0.0%	83
11～20年	51	22.0%	119	51.3%	39	16.8%	18	7.8%	5	2.2%	232
21年以上	222	35.3%	268	42.6%	105	16.7%	31	4.9%	3	0.5%	629
年齢不明	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	1	10.0%	8	80.0%	10
合計	302	29.5%	463	45.2%	174	17.0%	70	6.8%	16	1.6%	1,025

- 居住年数では、「5年以下」以外は「感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合が、すべて70%を超えています。「5年以下」では「どちらかといえば感じていない」「感じていない」の合わせた割合が、39.5%と多くなっています。

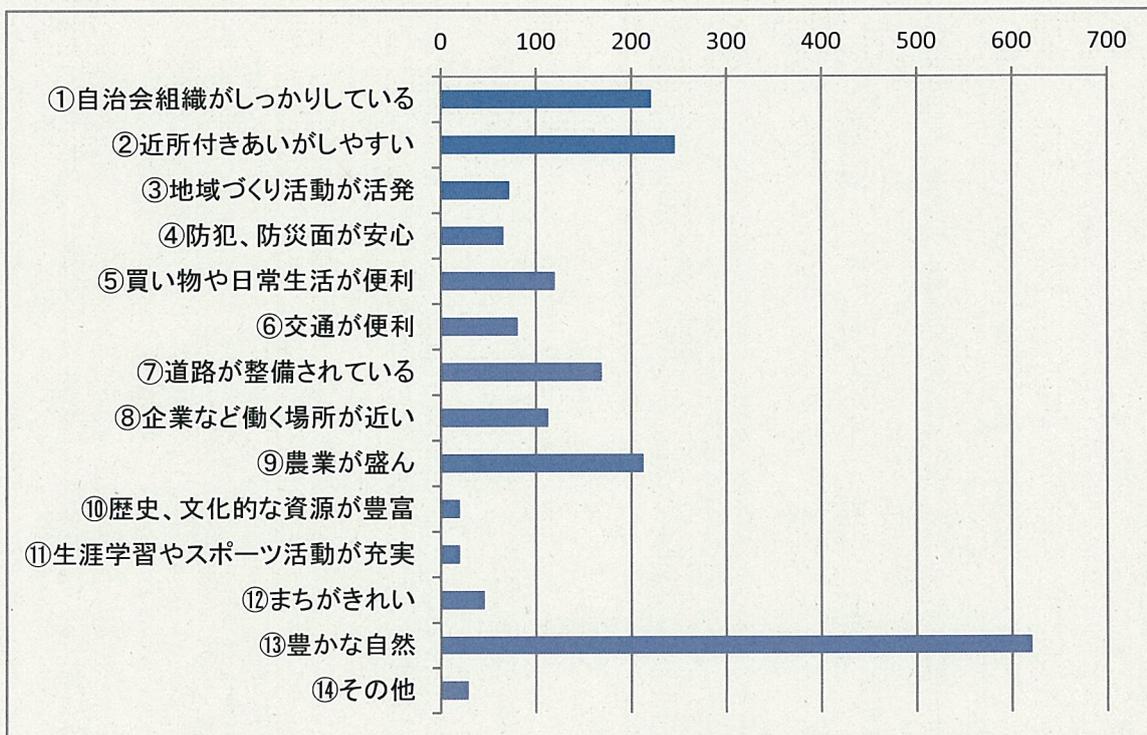
田原地域のまちづくりについてお聞きします。

問9 あなたが思われる田原の魅力は何ですか。

項目	回答数	割合
①自治会組織がしっかりしている	221	10.8%
②近所付き合いがしやすい	246	12.1%
③地域づくり活動が活発	72	3.5%
④防犯、防災面が安心	66	3.2%
⑤買い物や日常生活が便利	120	5.9%
⑥交通が便利	81	4.0%
⑦道路が整備されている	169	8.3%
⑧企業など働く場所が近い	113	5.5%
⑨農業が盛ん	213	10.5%
⑩歴史、文化的な資源が豊富	20	1.0%
⑪生涯学習やスポーツ活動が充実	20	1.0%
⑫まちがきれい	46	2.3%
⑬豊かな自然	621	30.5%
⑭その他	29	1.4%
合計	2,037	100.0%

「その他」の主な回答

- ・ふる里農園、田原ふれあいセンター、人が親切なところ
- ・静かなところ、景色
- ・子ども向けの活動を高齢者の人たちが頑張っているところ
- ・何もない、魅力を感じない など



【参考】 年齢別にみる田原の魅力

年齢区分	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳	⑬豊かな自然	⑨農業が盛ん	②近所付き合いがしやすい	⑦道路が整備されている	⑧企業など働く場所が近い
30～39歳	⑬豊かな自然	②近所付き合いがしやすい	⑨農業が盛ん	①自治会がしっかりしている	⑧企業など働く場所が近い
40～49歳	⑬豊かな自然	①自治会がしっかりしている	②近所付き合いがしやすい	⑨農業が盛ん	⑦道路が整備されている
50～59歳	⑬豊かな自然	②近所付き合いがしやすい	⑨農業が盛ん	①自治会がしっかりしている	⑦道路が整備されている
60～69歳	⑬豊かな自然	①自治会がしっかりしている	②近所付き合いがしやすい	⑦道路が整備されている	⑨農業が盛ん
70歳以上	⑬豊かな自然	①自治会がしっかりしている	②近所付き合いがしやすい	⑦道路が整備されている	⑤買い物や日常生活が便利

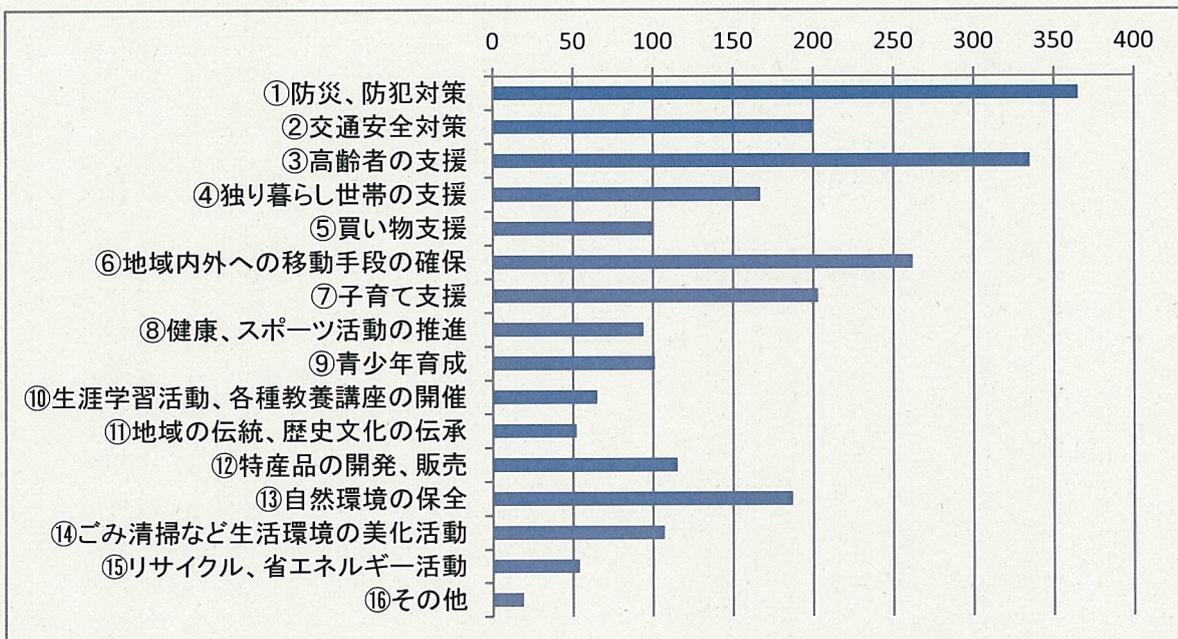
- アンケート回答者の約6割（1,025人中621人）の方が、「豊かな自然」を田原の魅力としています。
- 「豊かな自然」に続いて、「自治会がしっかりしている」「近所付き合いがしやすい」を魅力としています。良好なコミュニティ組織が形成させられていると思われます。
- すべての年齢区分で「豊かな自然」が第1位になっています。
- 年齢区分で比較しても、上位5位以内に含まれる項目にほとんど差異がなく、田原地域の住民が考える魅力は、年齢の関係なくほぼ同じであると考えられます。

問10 あなたは、田原地域の住民が力を合わせて、取り組むと良いと思われることは何ですか。

項目	回答数	割合
①防災、防犯対策	365	15.0%
②交通安全対策	200	8.2%
③高齢者の支援	335	13.8%
④独り暮らし世帯の支援	167	6.9%
⑤買い物支援	100	4.1%
⑥地域内外への移動手手段の確保	262	10.8%
⑦子育て支援	203	8.4%
⑧健康、スポーツ活動の推進	94	3.9%
⑨青少年育成	101	4.2%
⑩生涯学習活動、各種教養講座の開催	65	2.7%
⑪地域の伝統、歴史文化の伝承	52	2.1%
⑫特産品の開発、販売	115	4.7%
⑬自然環境の保全	187	7.7%
⑭ごみ清掃など生活環境の美化活動	107	4.4%
⑮リサイクル、省エネルギー活動	54	2.2%
⑯その他	19	0.8%
合計	2,426	100.0%

「その他」の主な回答

- ・道路の草刈り、簡単な道路整備（舗装や側溝の修繕）、太陽光発電
- ・自転車のマナー改善、路上駐車対策
- ・鳥獣害対策（猿、猪、カラス、アライグマ など）
- ・高齢者が活躍できるような仕組みづくり、乗り合いタクシーの運行
- ・子どもが自由に遊べるような場所をみんなでつくる など



【参考】 年齢別にみる取り組むと良いと思われること

年齢区分	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳	①防災、防犯対策	③高齢者の支援	⑥地域内外への移動手段の確保	⑦子育て支援	⑬自然環境の保全
30～39歳	⑦子育て支援	①防災、防犯対策	②交通安全対策	③高齢者の支援	⑬自然環境の保全
40～49歳	①防災、防犯対策	⑥地域内外への移動手段の確保	②交通安全対策	③高齢者の支援	⑦子育て支援
50～59歳	③高齢者の支援	①防災、防犯対策	⑥地域内外への移動手段の確保	⑬自然環境の保全	④独り暮らし世帯の支援
60～69歳	③高齢者の支援	①防災、防犯対策	⑥地域内外への移動手段の確保	⑬自然環境の保全	④独り暮らし世帯の支援
70歳以上	③高齢者の支援	①防災、防犯対策	⑥地域内外への移動手段の確保	②交通安全対策	④独り暮らし世帯の支援

- 「防災、防犯対策」が15.0%と多く、次いで「高齢者の支援」「地域内外への移動手段の確保」「子育て支援」「交通安全対策」が多くなっています。
- 年齢区分別では、「30歳～39歳」が「子育て支援」、「50歳～59歳」「60歳～69歳」「70歳以上」が「高齢者の支援」が最も必要であると考えられています。各年代がかかえる課題が異なります。
- 50歳以上の年齢区分では、取り組むと良いと思われることがほぼ同じ内容になっています。かかえる課題が共通していると思われます。

【参考】 地区別にみる田原の魅力

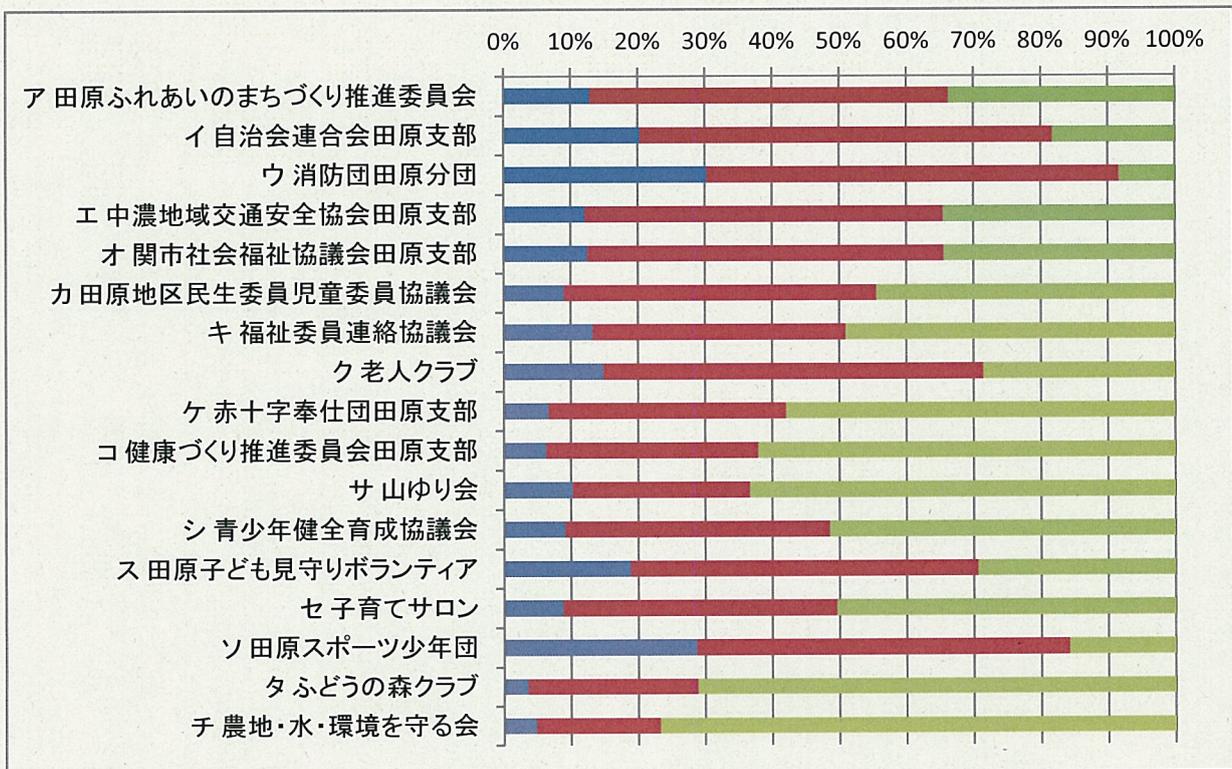
地区	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
西田原	⑬豊かな自然	②近所付き合いがしやすい	①自治会がしっかりしている	⑨農業が盛ん	⑧企業など働く場所が近い
上迫間	⑬豊かな自然	②近所付き合いがしやすい	⑧企業など働く場所が近い	⑨農業が盛ん	①自治会がしっかりしている
下迫間	⑬豊かな自然	①自治会がしっかりしている	⑧企業など働く場所が近い	②近所付き合いがしやすい	⑦道路が整備されている
小迫間	⑬豊かな自然	①自治会がしっかりしている	②近所付き合いがしやすい	⑦道路が整備されている	⑤買い物や日常生活が便利
大杉	⑬豊かな自然	②近所付き合いがしやすい	①自治会がしっかりしている	⑨農業が盛ん	⑦道路が整備されている
東田原	⑬豊かな自然	⑨農業が盛ん	②近所付き合いがしやすい	①自治会がしっかりしている	⑤買い物や日常生活が便利
迫間台	⑬豊かな自然	②近所付き合いがしやすい	①自治会がしっかりしている	⑧企業など働く場所が近い	⑨農業が盛ん
桜台	⑬豊かな自然	⑦道路が整備されている	⑤買い物や日常生活が便利	①自治会がしっかりしている	⑨農業が盛ん
向陽台	⑬豊かな自然	①自治会がしっかりしている	⑨農業が盛ん	②近所付き合いがしやすい	③地域づくり活動が活発
田原団地	⑬豊かな自然	⑧企業など働く場所が近い	⑨農業が盛ん	③地域づくり活動が活発	②近所付き合いがしやすい
さくらみ	⑬豊かな自然	⑦道路が整備されている	⑨農業が盛ん	⑥交通が便利	①自治会がしっかりしている

【参考】 地区別にみる住民が力を合わせて、取り組むと良いと思われること

地区	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
西田原	①防災、防犯対策	③高齢者の支援	②交通安全対策	⑦子育て支援	⑬自然環境の保全
上迫間	②交通安全対策	③高齢者の支援	⑥地域内外への移動手段の確保	⑬自然環境の保全	①防災、防犯対策
下迫間	⑬自然環境の保全	①防災、防犯対策	⑦子育て支援	⑫特産品の開発、販売	③高齢者の支援
小迫間	①防災、防犯対策	③高齢者の支援	⑦子育て支援	⑨青少年育成	⑥地域内外への移動手段の確保
大杉	①防災、防犯対策	③高齢者の支援	⑦子育て支援	⑥地域内外への移動手段の確保	②交通安全対策
東田原	①防災、防犯対策	③高齢者の支援	②交通安全対策	④独り暮らし世帯の支援	⑦子育て支援
迫間台	⑥地域内外への移動手段の確保	③高齢者の支援	①防災、防犯対策	④独り暮らし世帯の支援	⑥買い物支援
桜台	③高齢者の支援	①防災、防犯対策	⑥地域内外への移動手段の確保	⑬自然環境の保全	④独り暮らし世帯の支援
向陽台	①防災、防犯対策	⑥地域内外への移動手段の確保	②交通安全対策	③高齢者の支援	⑦子育て支援
田原団地	①防災、防犯対策	②交通安全対策	⑦子育て支援	⑫特産品の開発、販売	⑬自然環境の保全
さくらみ	①防災、防犯対策	②交通安全対策	③高齢者の支援	⑦子育て支援	⑫特産品の開発、販売

問11 あなたは、田原地域で活動している団体をどのくらい知っていますか。

項目	活動内容まで詳しく知っている		団体名は聞いたことがある		知らない		計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
ア 田原ふれあいのまちづくり推進委員会	124	12.8%	516	53.5%	325	33.7%	965
イ 自治会連合会田原支部	200	20.7%	605	62.7%	179	18.5%	984
ウ 消防団田原分団	298	30.9%	605	62.7%	82	8.5%	985
エ 中濃地域交通安全協会田原支部	118	12.2%	522	54.1%	337	34.9%	977
オ 関市社会福祉協議会田原支部	122	12.6%	519	53.8%	336	34.8%	977
カ 田原地区民生委員児童委員協議会	87	9.0%	451	46.7%	430	44.6%	968
キ 福祉委員連絡協議会	129	13.4%	366	37.9%	476	49.3%	971
ク 老人クラブ	146	15.1%	556	57.6%	280	29.0%	982
ケ 赤十字奉仕団田原支部	65	6.7%	345	35.8%	564	58.4%	974
コ 健康づくり推進委員会田原支部	61	6.3%	306	31.7%	600	62.2%	967
サ 山ゆり会	100	10.4%	257	26.6%	616	63.8%	973
シ 青少年健全育成協議会	88	9.1%	381	39.5%	496	51.4%	965
ス 田原子ども見守りボランティア	185	19.2%	508	52.6%	288	29.8%	981
セ 子育てサロン	86	8.9%	399	41.3%	492	51.0%	977
ソ 田原スポーツ少年団	283	29.3%	548	56.8%	155	16.1%	986
タ ふどうの森クラブ	35	3.6%	247	25.6%	693	71.8%	975
チ 農地・水・環境を守る会	47	4.9%	180	18.7%	747	77.4%	974



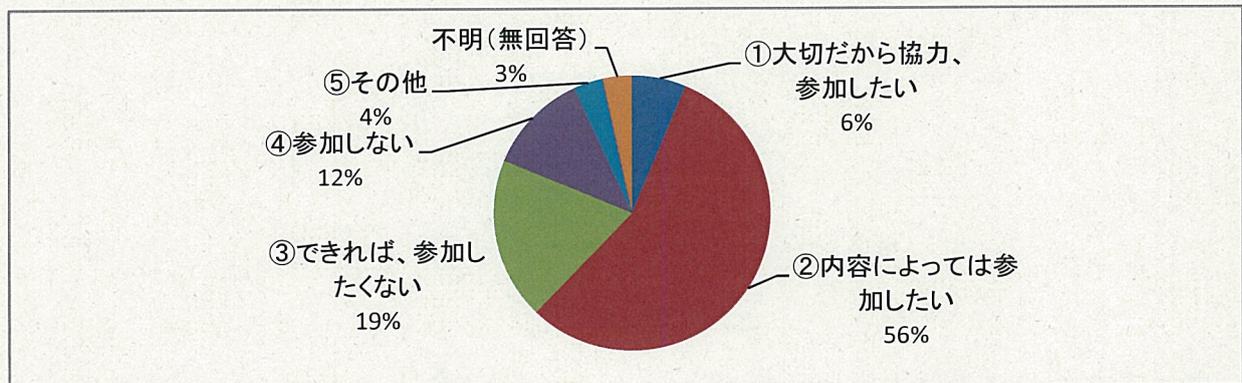
地域貢献活動への参加についてお聞きします。

問12 あなたは、地域貢献活動やボランティア活動についてどのように思われますか。

項目	回答数	割合
①大切だから協力、参加したい	65	6.3%
②内容によっては参加したい	573	55.9%
③できれば、参加したくない	195	19.0%
④参加しない	122	11.9%
⑤その他	35	3.4%
不明（無回答）	35	3.4%
合計	1,025	100.0%

「その他」の主な回答

- ・参加したいが、できない（時間がない、病気、高齢、生活に余裕がない、家族の介護）
- ・参加できないが、精一杯協力する
- ・定年したら参加する、すでに参加している、今はできない など



【参考】年齢別にみる地域貢献活動やボランティア活動に対する考え

年齢区分	①大切だから協力、参加したい		②内容によっては参加したい		③できれば、参加したくない		④参加しない		⑤その他、無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
18～29歳	10	6.5%	79	51.0%	32	20.6%	23	14.8%	11	7.1%
30～39歳	6	4.2%	93	64.6%	24	16.7%	18	12.5%	3	2.1%
40～49歳	9	4.7%	115	60.5%	45	23.7%	14	7.4%	7	3.7%
50～59歳	13	5.7%	138	60.8%	40	17.6%	26	11.5%	10	4.4%
60～69歳	14	7.0%	113	56.5%	39	19.5%	19	9.5%	15	7.5%
70歳～	12	14.0%	27	31.4%	11	12.8%	17	19.8%	19	22.1%
年齢不明	1	4.3%	8	34.8%	4	17.4%	5	21.7%	5	21.7%

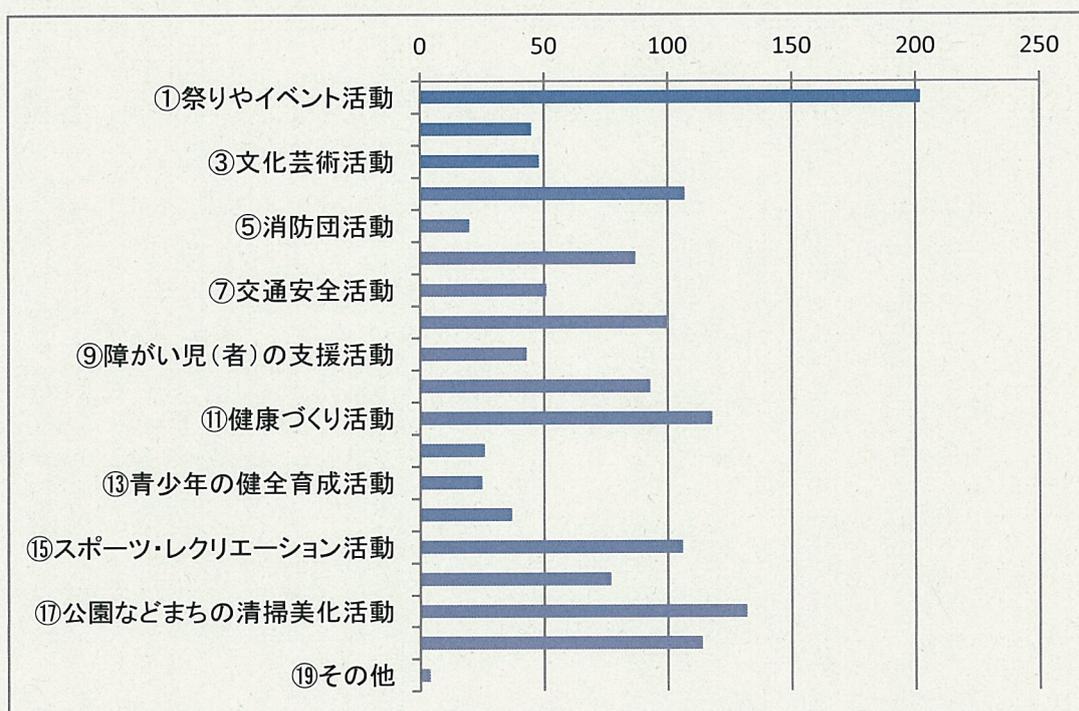
○約6割の人が、地域貢献活動やボランティア活動に参加する意思があります。

問13 問12で、①、②を選んだ方にお聞きします。あなたは、今後、どのような地域貢献活動やボランティア活動に参加したいですか。

項目	回答数	割合
①祭りやイベント活動	202	14.1%
②地域の伝統・歴史文化の伝承活動	45	3.1%
③文化芸術活動	48	3.3%
④自治会活動	107	7.5%
⑤消防団活動	20	1.4%
⑥防犯・防災活動	87	6.1%
⑦交通安全活動	51	3.6%
⑧高齢者の支援活動	100	7.0%
⑨障がい児(者)の支援活動	43	3.0%
⑩子育て支援活動	93	6.5%
⑪健康づくり活動	118	8.2%
⑫女性団体の活動	26	1.8%
⑬青少年の健全育成活動	25	1.7%
⑭子ども教育支援活動	37	2.6%
⑮スポーツ・レクリエーション活動	106	7.4%
⑯リサイクルなどエコ活動	77	5.4%
⑰公園などまちの清掃美化活動	132	9.2%
⑱自然・環境保全活動	114	7.9%
⑲その他	4	0.3%
合計	1,435	100.0%

「その他」の主な回答

- ・田原地区に住んでいる外国人とのふれあい活動
- ・学校教育の支援活動
- ・参加が強制されず、継続的な参加を必要としない活動 など



【参考】 地区別にみる参加したい地域貢献活動やボランティア活動

地区	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
西田原	①祭りやイベント活動	⑩公園などまちの清掃美化活動	⑩自然・環境保全活動	⑥防犯・防災活動	⑮スポーツ・レクリエーション活動
上迫間	①祭りやイベント活動	⑩公園などまちの清掃美化活動	④自治会活動	⑧高齢者の支援活動	⑩自然・環境保全活動
下迫間	①祭りやイベント活動	⑩子育て支援活動	⑥防犯・防災活動	⑩自然・環境保全活動	④自治会活動
小迫間	①祭りやイベント活動	④自治会活動	⑮スポーツ・レクリエーション活動	②地域の伝統・歴史文化の伝承活動	⑧高齢者の支援活動
大杉	①祭りやイベント活動	④自治会活動	⑩公園などまちの清掃美化活動	⑮スポーツ・レクリエーション活動	⑪健康づくり活動
東田原	①祭りやイベント活動	④自治会活動	⑧高齢者の支援活動	⑪健康づくり活動	⑯リサイクルなどエコ活動
迫間台	①祭りやイベント活動	⑧高齢者の支援活動	⑩公園などまちの清掃美化活動	⑪健康づくり活動	⑮スポーツ・レクリエーション活動
桜台	①祭りやイベント活動	⑪健康づくり活動	⑧高齢者の支援活動	⑩公園などまちの清掃美化活動	⑩自然・環境保全活動
向陽台	①祭りやイベント活動	②地域の伝統・歴史文化の伝承活動	④自治会活動	⑮スポーツ・レクリエーション活動	⑩公園などまちの清掃美化活動
田原団地	④自治会活動	⑥防犯・防災活動	⑩公園などまちの清掃美化活動	⑩自然・環境保全活動	①祭りやイベント活動
さくらみ	①祭りやイベント活動	⑩子育て支援活動	⑦交通安全活動	⑪健康づくり活動	⑩公園などまちの清掃美化活動

- 第1位は、田原団地を除いて「祭りやイベント活動」です。また、「自治会活動」及び「公園などまちの清掃美化活動」が多くの地区で上位を占めています。
- 住民が力を合わせて取り組むと良いと思われること（P14 下段）では、「防犯・防災対策」「高齢者の支援」「地域内外への交通手段の確保」が多くありましたが、参加したい地域貢献活動やボランティア活動では「祭りやイベント活動」「自治会活動」「公園などまちの清掃美化活動」が多くなっています。住民が考える課題と参加したい取り組みが異なっていることが分かります。

【参考】年齢別にみる参加したい地域貢献活動やボランティア活動

年齢区分	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳	①祭りやイベント活動	⑮スポーツ・レクリエーション活動	⑰公園などまちの清掃美化運動	⑩子育て支援活動	⑱自然・環境保全活動
30～39歳	①祭りやイベント活動	⑩子育て支援活動	⑮スポーツ・レクリエーション活動	⑥防犯・防災活動	⑰公園などまちの清掃美化運動
40～49歳	①祭りやイベント活動	④自治会活動	⑥防犯・防災活動	⑮スポーツ・レクリエーション活動	⑱自然・環境保全活動
50～59歳	①祭りやイベント活動	⑪健康づくり活動	⑰公園などまちの清掃美化運動	⑧高齢者の支援活動	⑱自然・環境保全活動
60～69歳	⑪健康づくり活動	⑰公園などまちの清掃美化運動	⑱自然・環境保全活動	①祭りやイベント活動	⑧高齢者の支援活動
70歳以上	⑧高齢者の支援活動	⑰公園などまちの清掃美化運動	⑪健康づくり活動	④自治会活動	⑦交通安全活動

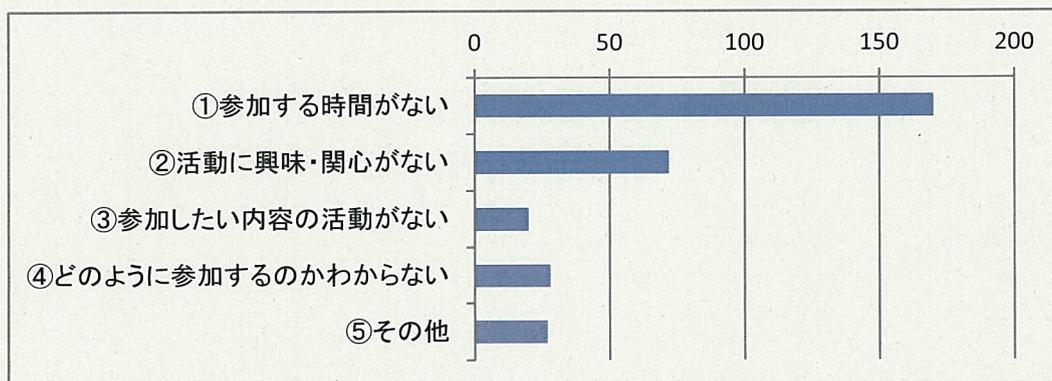
- 若い年齢区分では、「祭りやイベント活動」や「スポーツ・レクリエーション活動」が多くなっています。一方、高齢の年齢区分では、「健康づくり活動」「高齢者の支援活動」「公園などまちの清掃美化運動」が多くなっています。

問14問12で、③、④を選んだ方にお聞きします。地域貢献活動やボランティア活動に参加したくない(参加しない)のは、どのような理由ですか。

項目	回答数	割合
①参加する時間がない	170	53.6%
②活動に興味・関心がない	72	22.7%
③参加したい内容の活動がない	20	6.3%
④どのように参加するのかわからない	28	8.8%
⑤その他	27	8.5%
合計	317	100.0%

「その他」の主な回答

- ・自分のために時間を使いたい、今のままで十分
- ・体調不良、病気、高齢、精神的や体力的に余裕がない など

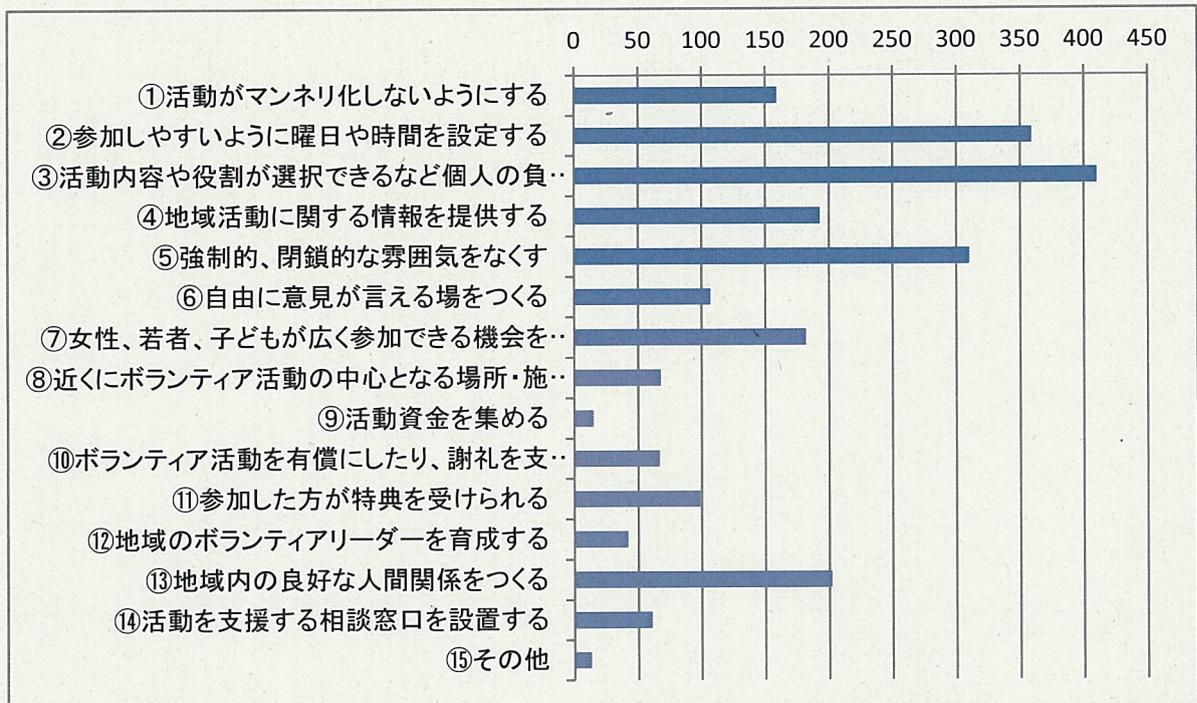


問15 地域貢献活動やボランティア活動に多くの人に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

項目	回答数	割合
①活動がマンネリ化しないようにする	159	7.0%
②参加しやすいように曜日や時間を設定する	359	15.7%
③活動内容や役割が選択できるなど個人の負担を軽くする	410	17.9%
④地域活動に関する情報を提供する	193	8.4%
⑤強制的、閉鎖的な雰囲気なくす	310	13.6%
⑥自由に意見が言える場をつくる	107	4.7%
⑦女性、若者、子どもが広く参加できる機会をつくる	182	8.0%
⑧近くにボランティア活動の中心となる場所・施設をつくる	68	3.0%
⑨活動資金を集める	15	0.7%
⑩ボランティア活動を有償にしたり、謝礼を支給する	67	2.9%
⑪参加した方が特典を受けられる	99	4.3%
⑫地域のボランティアリーダーを育成する	42	1.8%
⑬地域内の良好な人間関係をつくる	202	8.8%
⑭活動を支援する相談窓口を設置する	61	2.7%
⑮その他	13	0.6%
合計	2,287	100.0%

「その他」の主な回答

- ・受け手が本当に必要としている活動なのか見直す、活動保険にしっかり加入する
- ・インターネットなどを活用した情報提供、子どもたちへの働きかけ
- ・意識の問題、本当に人が集まってやらなければならないことがよく考える など



- 年齢区分に関係なく最も必要と思われる取組みは「参加しやすい曜日や時間の設定」または「活動内容や役割が選択できるなど個人の負担を軽くする」でした。

まとめ

■ 田原への愛着

回答者の74.7%の人が田原に愛着を感じています。年齢別では、「70歳以上」が82.5%、次いで「18歳～29歳」が78.0%となり、高齢者だけでなく若い人も田原地域に愛着を感じています。

■ 田原の魅力

1位 豊かな自然 2位 近所づきあいがしやすい 3位 自治会組織がしっかりして

- ・ 回答者の約6割（1,025人中621人）の人が、「豊かな自然」が田原の魅力であると思っています。また、「近所づきあいがしやすい」「自治会組織がしっかりしている」を魅力と思われる人が多いのが田原地域の特徴で、良好なコミュニティ組織が形成されていることが分かります。
- ・ 年齢別の回答内容にほとんど差異がなく、田原地域の人が思っている田原の魅力は、年齢に関係なくほぼ同じです。
- ・ 「田園風景」、「迫間山（不動）」、「ふる里農園美の関」などを田原の魅力として思われる人が多くいます。

■ 地域で取り組むと良い活動

1位 防災、防犯対策 2位 高齢者の支援 3位 地域内外への移動手手段の確保

- ・ 年齢別では、若い人は「子育て支援」や「交通安全対策」、高齢の人は「高齢者の支援」や「地域内外への移動手手段の確保」が田原地域にとって必要な取組みであると思っています。年齢によって抱える課題が異なります。

■ 地域貢献活動やボランティア活動への参加

- ・ 田原地域の約6割の人が、地域貢献活動やボランティア活動に参加する意思があります。誰もが参加しやすい環境をつくれば、多くの人の参加を得ることができ、大きな力が生まれる可能性があります。
- ・ 「参加したくない（参加しない）」と答えた人の約50%が「参加する時間がない」を理由としています。参加しやすい曜日や時間にするなど工夫が必要です。

■ 参加したい活動

1位 祭りやイベント活動 2位 公園などまちの清掃美化活動 3位 健康づくり活動

- ・ 気軽に参加できる活動を好まれていることが分かります。しかし、田原地域の人が思っている「地域で取り組むと良い活動」と「実際に参加したい活動」が異なります。「地域課題の解決」といった視点で活動内容を考えることも必要です。

■ 多くの人が参加するための方法

1位 活動内容や役割が選択できるなど個人の負担を軽くする
2位 参加しやすいように曜日や時間を設定する
3位 強制的、閉鎖的な雰囲気なくす

- ・ 個々のスタイルに合わせて、自由な意思で気軽に参加できることが求められています。また、活動を継続していくためには、運営する人や参加する人の負担が重くならないように配慮することが重要です。より多くの人が参加し活動をサポートすることが大切です。
- ・ 性別に関係なく、世代や地域を超えたの人々の参加が、活動を地域全体に広げ、田原地域の活力を生んでいくと思われます。